

2024 東北大学オープンキャンパス 医学科案内ツアー 「微生物学分野」

新型コロナウイルス（COVID-19）の流行をきっかけに、感染症に関心を持たれた方も多いのではないのでしょうか。そんな皆さんは、ぜひ「微生物学分野」へ見学にお越しください！

「微生物学分野」では、細菌やウイルスといった目に見えない小さな生物（微生物）が引き起こす病気について研究しています。微生物はかぜや食中毒を起こすだけでなく、“がん”や“エイズ”の原因となる微生物もいます。

かぜや食中毒といった日常によくみられる病気は、日本では大きな問題にならないことも多いのですが、衛生環境が良くなく医療資源が不足している国や地域では、今でも子供たちが命を落とすことが大きな問題となっています。私たちの研究室では、フィリピン、ペルー、ザンビアへ行き、現地で猛威をふるっているさまざまな微生物たちの実態を理解し、さらにはどのようにアプローチすれば効果的な対策ができるのか研究しています。微生物たちが病気を引き起こす仕組みを理解するためには、微生物を研究するだけでなく、私たちヒトの免疫や行動などの要因や、微生物と私たちを取り巻く環境についても知る必要があります。学生はウイルスの進化や病気の広がりに関係する要因を解析したり、ヒトや環境からのウイルスの検出方法に取り組んだりしています。

オープンキャンパスでそのすべてを説明することは難しいかもしれませんが、「実際にどのような調査を行っているのか」や「目に見えない微生物をどうやって見つけているのか」などをお話しします。

微生物学分野 HP

<http://www.virology.med.tohoku.ac.jp/ja/index.html>

